

これだけは覚えよう！重要ポイント

確率の定義

$$P = \frac{\text{その事柄が起こる場合の数}}{\text{すべての場合の数}}$$

確率の範囲

$$0 \leq P \leq 1$$

必ず起こる

$$P = 1$$

Q. 確率とは？ ある事柄がどれくらい起こりやすいかを0から1の数で表したものの。

① 確率の意味

定義

起こりやすさの度合い。0（絶対起こらない）～1（必ず起こる）。

$$P = \frac{1}{6} \text{（さいころで1が出る）}$$

② 同様に確からしい

前提

どの結果も同じ確率で起こること。これが前提。

さいころの各目が出る確率は同じ

③ 確率の計算

公式

確率＝起こる場合の数÷すべての場合の数。

$$P = \frac{A}{N}$$

④ 確率0と1

極端な場合

$P=0$ は絶対起こらない。 $P=1$ は必ず起こる。

$$P = 0, P = 1$$

💡 ミス回避のコツ

⚠️ 確率が1を超える

✖

$$P = \frac{7}{6}$$

○

$$0 \leq P \leq 1$$

確率は必ず0以上1以下。1を超えたら計算ミス。

⚠️ 同様に確からしくない場合

✖

歪んださいころも $\frac{1}{6}$

○

歪みがあれば $\frac{1}{6}$ でない

同様に確からしい場合のみ公式が使える。

最終確認チェックリスト

- 確率の意味を理解したか？
- 確率の計算公式を覚えたか？
- 確率は0～1の範囲と覚えたか？